

平成30年第3回

長万部町議会臨時会会議録

平成30年 7月27日 開会

平成30年 7月27日 閉会

長 万 部 町 議 会

目 次

平成30年 7月27日（金曜日）第1号

○招集年月日 -----	1 頁
○招集の場所 -----	1 頁
○開 議 日 時 -----	1 頁
○応 招 議 員 -----	1 頁
○不応招議員 -----	1 頁
○出 席 議 員 -----	1 頁
○欠 席 議 員 -----	1 頁
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名 -----	1 頁
○本会議に職務のため出席した者の職氏名 -----	1 頁
○議 事 日 程 -----	2 頁
○開会・開議宣告・議事日程 -----	3 頁
○諸般の報告 -----	3 頁
○会議録署名議員の指名 -----	3 頁
○会期の決定 -----	3 頁
○町長行政報告 -----	3 頁
○議案第1号 平成30年度長万部町一般会計補正予算（第3号） -----	5 頁
○閉 会 宣 告 -----	6 頁

平成30年第3回長万部町議会臨時会（第1日目）

◎招集年月日 平成30年 7月27日（金）

◎招集の場所 長万部町役場 議場

◎開 議 日 時 平成30年 7月27日（金） 午前10時00分

◎応 招 議 員（10名）

1 番	北 川 佳 嗣	6 番	大 谷 敏 弥
2 番	長 崎 厚	7 番	村 川 毅
3 番	辻 紀 樹	8 番	角 健
4 番	高 森 功 治	9 番	柏 倉 恵里子
5 番	橋 本 收 司	10 番	辻 義 雄

◎不応招議員 なし

◎出 席 議 員 応招議員に同じ

◎欠 席 議 員 不応招議員に同じ

◎地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	木 幡 正 志	建 設 課 長	神 野 隆 之
副 町 長	佐々木 伸 也	水 道 ガ ス 課 長	中 里 博 也
総 務 課 長	本 前 武 広	出 納 室 長	小 川 洋
まちづくり新幹線課長	加 藤 慶 一	消 防 長	佐 藤 英 代
まちづくり新幹線課参事	岸 上 尚 生	病 院 事 務 長	田 辺 知 行
税 務 課 長	中 山 裕 幸	教 育 長	近 藤 英 隆
町 民 課 長	佐 藤 剛	教 育 次 長	岡 野 喜 美 雄
保 健 福 祉 課 長	岡 部 忠	教育委員会事務局参事	佐 藤 修

◎本会議に職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	豊 嶋 慎 一
議 事 係 長	増 田 理 恵
議 事 係	岡 田 幸

◎議事日程

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	会期の決定
日程第 3	町長行政報告
日程第 4	議案第 1 号 平成30年度長万部町一般会計補正予算（第 3 号）

◎開会・開議宣告・議事日程

10時00分 開会

○議長（辻義雄） ただいまの出席議員は10名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成30年第3回長万部町議会臨時会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎諸般の報告

○議長（辻義雄） 諸般の報告を事務局長からいたします。

豊嶋事務局長。

○議会事務局長（豊嶋慎一） 諸般の報告をいたします。

平成30年第2回定例会において可決されました、ヘルプマークのさらなる普及・推進を求める意見書、2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書の2件の意見書につきましては、平成30年6月19日付をもって、国会および内閣総理大臣ほか関係大臣にそれぞれ送付いたしました。

次に、監査委員から5月分の出納検査報告書が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、本臨時会に議案等の説明のため、あらかじめ町長、教育長、その他執行機関およびそれぞれ委任または嘱託を受けた説明員の出席を求めています。以上であります。

○議長（辻義雄） 以上で、諸般の報告を終わります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（辻義雄） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において2番長崎議員、8番角議員を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（辻義雄） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日としたいと思いますがこれにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

◎町長行政報告

○議長（辻義雄） 日程第3、町長より行政報告がありますのでこれを許します。

木幡町長。

〔町長(木幡正志)登壇〕

○町長(木幡正志) 第3回町議会臨時会開会にあたり、行政報告を申し上げます。私は去る7月8日に執行されました町長選挙におきまして、町民の皆さまから無投票当選という大変名誉あるご審判をいただき、再び町政の舵取りをさせていただくことになりました。この結果は議員各位をはじめ、町民の皆さまにご協力いただき、共に汗を流してきた1期4年間の取組みが一定程度評価されたものと考え、皆さま方のこれまでのご尽力に対し、心より感謝とお礼を申し上げます。また、私自身皆さまから寄せられました期待と責任の重さに身の引き締まる思いであります。2期目就任後、はじめての町議会開会にあたり、これからの町政運営について私の基本姿勢をお示しして、ご理解とご協力をいただきたいと存じます。私は平成26年7月の町長就任以来、町民の生命と財産を守るという信念のもと、町長の職責の重さを実感しながら、安心・安全なまちづくりに全力を傾注してまいりました。とりわけ北海道新幹線長万部駅については市街地を分断させず、津波災害にも強い駅舎とするため、議員各位をはじめ、北海道新幹線建設促進長万部町期成会など関係機関のご協力をいただき要望を重ねた結果、昨年6月30日には高架化が決定の運びとなったところであります。昨今の本町を取り巻く状況は、人口減少や少子高齢化の進展など依然として厳しい環境下にありますが、北海道新幹線駅長万部駅の開業を2030年度末に控えた本町にとって、大変重要な時期を迎えております。今後の町政運営にあたっては、町財政の健全化に配慮しつつ、安心・安全なまちづくりをテーマに、継続事業である戸別受信機の設置を含めた防災行政無線の整備、高校生までの医療費の無料化などの子育て支援の充実・強化、活気あふれる産業の育成、とりわけ商店街の活性化の支援、農業の未来を見据えた支援策の検討、漁業の安定化のための漁港整備をはじめ、施策の展開を進めるとともに、新幹線関連では、我が町の未来を創造する北海道新幹線長万部駅の開業を見据え、町道本通線の道道昇格や、駅周辺整備などアクションプランの実現のため、地元関係者、商工会、北海道、鉄道運輸機構などの関係機関と協議を進めてまいります。さらには広域拠点としての役割を果たすため、檜山、後志、胆振地区との地域との連携を深めてまいります。

また、東京理科大学との包括連携協定に基づく地方創生事業の再生可能エネルギーを活用したアグリビジネス事業の継続、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設整備の推進、次世代を担う児童・生徒の教育環境の整備、度重なる豪雨による水害の発生から町民を守るための町内インフラ整備、北海道新幹線建設に係る地元負担への対応など、本町が誇りと希望の持てるふるさととして、未来に向かい永続的に発展できるよう、町民の皆さんと英知を結集し、各種施策の実現に全力を挙げて取り組んでまいり所存であります。社会はめまぐるしく激しく動いております。日々の変化を鋭敏に感じ取り、先見性を持ち、緊張感を失うことなく、より良いまちづくりへの思いを町民の皆さんと共有するため、私自身が先頭に立って情報の受発信に努め、町民一人ひとりの思いを大切に町政を進めてまいります。行政課題の一つひとつに真っ正面から取り組む決意でありますので、議員各位をはじめ町民の皆さまの、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に7月4日、5日にかけて発生した大雨による被害について申し上げます。道路関係では、豊津地区の公衆用道路の一部が河川の増水により浸食を受け、埋設している水道管が露出する被害が発生したことから、応急対策を実施したところであります。また、町道中山大通線の一部など、5路線が冠水等により一時通行止めになりましたが、順次開通をしております。このほか町道浅見線など2路線において、路肩の一部崩壊や、路面の流出が発生いたしました。住家関係では、国縫地区で床下浸水が1件発生しましたが、幸い人身に関する被害はありませんでした。

農林関係では農地において一部冠水が発生したほか、林道の一部で路面の流出や路肩の一部崩壊

が発生いたしました。また今回の大雨で静狩振興会館、国縫振興会館、大浜振興会館の3か所を自主避難所として開設したところ、4世帯6名が避難をいたしました。なお復旧に係る費用については、被害状況が確定次第、補正予算により対応してまいります。

以上、このたび発生いたしました大雨による被害状況等を含め、町政運営に対する抱負を申し述べましたが、町長の責務は町民の生命を守るということを第一に掲げ、与えられた4年間の任期、ふるさと長万部の未来のまちづくりを創造するため、町民の皆さまの声に耳を傾け、町長の重責を日々努めてまいり所存でありますので、町民の皆さまの暖かいご理解、ご支援をお願い申し上げますとともに、議員の皆さまにも議会でのご論議を賜りながら、安心・安全な住みよいまちづくりの実現に努めてまいりますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げ、行政報告を終わります。

1か所訂正をお願いいたします。3頁4行目「一部崩壊」と申し上げましたが「一部損壊」に訂正をお願いいたします。

〔町長(木幡正志)自席へ〕

○議長(辻義雄) 以上で行政報告を終わります。

◎議案第1号 平成30年度長万部町一般会計補正予算(第3号)

○議長(辻義雄) 日程第4、議案第1号平成30年度長万部町一般会計補正予算(第3号)の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

本前総務課長。

○総務課長(本前武広) ただいま上程されました、議案第1号平成30年度長万部町一般会計補正予算(第3号)について、その内容をご説明いたします。

今回の補正額は歳入歳出にそれぞれ83万2,000円を追加し、補正後の予算総額を47億4,690万4,000円とするものであります。内容は補正予算書に添付しております概要により歳出からご説明いたします。

消防費は83万2,000円の追加であります。消防施設費、工事請負費83万2,000円の追加は、消防本部司令室空調設備設置工事で、消防本部司令室の空調設備が設置から15年を経過し、劣化が進み修理困難な状況となっておりますが、本体の更新には多額の費用を要することから、新たに壁掛式設備により対応するものであります。

次に歳入についてご説明いたします。はじめに18諸収入、雑入、消防団員安全装備品整備等助成金は79万9,000円の追加で、本年度当初予算で計上しました消防団員用安全靴の購入費用について、このたび消防団員等公務災害補償等共済基金から助成金の決定通知があったことから計上するものであります。次に17繰入金、財政調整基金繰入金は3万3,000円の追加で、今回の補正で不足する財源を当基金から取り崩し、収支の均衡を図るものであります。この基金取り崩し後の当基金残高見込額は9億4,909万4,000円となります。

以上がただいま上程されました、平成30年度長万部町一般会計補正予算(第3号)の内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長(辻義雄) これより質疑を行います。質疑は歳入歳出を一括して行います。3頁です。質疑ありませんか。

辻議員。

○議員（３番 辻紀樹） 歳出の工事請負費の８３万２,０００円、今の説明ですと壁式ということですから一般家庭で使われてるようなクーラーと思うんですが、これ何台設置されるんですか。

○議長（辻義雄） 佐藤消防長。

○消防長（佐藤英代） ただいまの件についてお答えいたします。空調設備につきましては、司令室に１台設置する予定でございます。

○議長（辻義雄） 辻議員。

○議員（３番 辻紀樹） １台ということですが、これに８３万２,０００円、ちょっと家庭で付けるようなあれでは、壁に穴空けたり、そういう工事が出てくると思うんですが、このような金額ってことはどうなんでしょうか。もっと違う工事が伴うと思うんですが。

○議長（辻義雄） 佐藤消防長。

○消防長（佐藤英代） お答えいたします。既存の空調設備が修理困難となったためこのたび壁掛式の空調機で補うものでありますが、業者から見積りをいただいたところ室外機は塩害仕様で約５．６キロワットのもので税抜２８万円ですが、その他工事費等がコンクリート等の貫通などの工事によりまして４９万円ほど見積もりをいただいております。現在補正計上いただいた金額となっております。ただ今後見積もり収集により若干金額が下がる可能性もあると思っております。以上です。

○議長（辻義雄） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎閉会宣告

○議長（辻義雄） 以上で本臨時会に付議された案件の審議は、全て終了いたしました。

これにて平成３０年第３回長万部町議会臨時会を閉会いたします。どうもご苦労様でした。

１０時１５分 閉会
